

第1回 貴志川流域（紀の川市）を考える会 議事録（概要版）

日時：平成27年3月13日（金）10:25～12:10

場所：紀の川市桃山 I T親子ホール3階パソコン室 3階会議室



1. 開会

2. 議事内容

- 1) 考える会の設立趣旨・規約について
- 2) 貴志川流域の概要及び河川の現状と課題について

3. 審議内容及び決定事項

3.1 設立趣旨・規約の承認

貴志川流域（紀の川市）を考える会設立趣旨・規約について、事務局から説明を行い、委員の承認を得た。

3.2 貴志川流域の概要及び河川の現状と課題について

貴志川流域の概要及び河川の現状と課題について事務局から説明。説明に対する委員からの主な意見・質問は以下のとおり。

〈主な意見・質問〉

- ◆岩出頭首工が一番問題だと思う。県からも協力をお願いしたい。(委員)
→引き続き県からも要望していきます。(事務局)

- ◆貴志川の諸井堰から紀の川合流点区間の浚渫をお願いしたい。(委員)
→引き続き県からも要望していきます。(事務局)

- ◆柘榴川の国道424号より上流区間の改修はいつ行うのか。堤防の亀裂や妙見排水機場の対策も対象になるのか。(委員)
→整備区間については次回説明させていただきます。排水機場については管理者での対応になると思います。(事務局)

- ◆船戸と高島地点の既往洪水時における流量を教えてください。(若林委員)
→次回お示しします。(事務局)

- ◆柘榴川の整備区間はどこになるのか。(委員)
→整備区間については次回説明させていただきます。(事務局)

- ◆柘榴川で浚渫してもすぐに堆積するのは岩出頭首工が問題。(委員)

- ◆岩出橋が完成した後に河川整備計画が進んでいくのか。(委員)
→岩出橋の工事と河川整備計画は関係ありません。(事務局)

- ◆柘榴川の橋梁がかなり老朽化している。(委員)

- ◆水害を完璧に防ぐというのは難しい。最低限、人命を、次に財産をとというように順位づけをして進めていく必要がある。(委員)

- ◆山の荒廃、竹林の増加で土砂が流出しているため、土砂の流入を防がなければならない。(委員)

- ◆河川整備は洪水を抑える方向にあるが減災の視線から雁堤のような発想も考えてもらいたい。(委員)

- ◆土砂防止の堰堤等を一緒に考えた整備が必要。(委員)

3.3 今後のスケジュールについて

今後のスケジュールについて事務局から説明。

4. 閉会